



10月の交通死亡事故の特徴

※過去5年（令和2年～令和6年）10月の人身交通事故データを集計

自動車・自動二輪車の単独死亡事故が多発

事故形態

走行中にガードパイプや分離帯等に衝突



速度が上がると

主な事故原因

速度超過

ハンドル操作ミス

時期・時間

上旬に多発
自動二輪車は夜間に多発

停止距離

衝突時の衝撃

交通事故のリスク

怪我の程度

up

急ぐほど 速度が上がり 増す危険

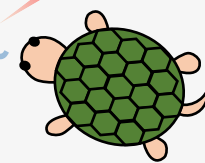


ゆ～ゆ～

ゆとりを持って

ゆっくりと

ゆ～ゆ～



西三河は歩行者

西三河では歩行者の死亡事故が多発

※刈谷・碧南・安城・西尾・岡崎・豊田・足助警察署管内

- 横断歩道以外を横断中の歩行者
- 夕方～夜間の時間帯に多発
- 上旬・下旬に多発

目立たせて事故防止

歩行者は

明るい服装 LEDバンド 反射材

ドライバーは 歩行者の動きを確認

早めのライト点灯 ハイビームを使用

西尾張は自転車

西尾張では自転車の死亡事故が多発

※小牧・西枇杷島・江南・犬山・一宮・稲沢・津島・蟹江警察署管内

- 交差点での出合頭
- 自転車の一時停止違反や信号無視が原因の死亡事故も発生
- 上旬・中旬に多発



自転車も「ぴたっ」と止まって安全確認



《《《《 この標識は必ず停止！



ヘルメット着用で被害軽減